



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城ワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi, 〒980-0822
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内
TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2015~2016年度 主題 ==

- 国際会長【信念のあるミッション】 Wichian Boonmapajorn (タイ)
- アジア地域会長【愛をもって奉仕をしよう】 Edward K.W.Ong (シンガポール)
- 東日本区理事【原点に立って、未来へステップ】 渡辺 隆 (甲府)
- 北東部部長【今と原点を融合して未来へ】 中川 典幸 (仙台)
- クラブ会長【未来を信じて共に歩もう】 菊地 弘生 (仙台青葉城)

VOL. 387

2015年10月

強調月間：EMC-E・YES / メネット (クラブ)

<今月の聖句>

汝の大庭 (おおにわ) に住まう一日は、千日にもまされり。

(詩編 84 章 10 節)

YES 基金と新クラブの設立

新クラブの設立には、時間と費用が掛かりスポンサークラブや設立支援者には多くの負担がかかってしまいます。我々仙台青葉城クラブメンバーも石巻地区でのエクステンション活動を行っておりますが、設立準備委員会のメンバーのみならず、候補メンバーや東日本区の会員に多大なる協力を得て進めているのが現状です。しかしワイズ活動の発展と継続に於いて、エクステンションおよび会員増強は欠かせないのも事実です。

そこで昨年度 YES 基金の一部を東日本区内に留め、区内のエクステンション活動支援金として、交通費や会場費等クラブ新設活動に関わる費用の支援ができるようにと、活動支援金制度を設けました。昨年度は東京ベイサイドクラブの設立支援や、モンゴルウランバートルクラブ設立スポンサーの東京武蔵野多摩クラブへの支援が円滑に行われ、東日本区内でも YES 基金への関心が徐々に高まって来ました。YES 基金とは、新クラブ設立を支援するためのワイズメンズクラブ国際協会の基金ですので国内のエクステンション支援を差し引いた YES 献金は国際協会に送られ、集められた献金の



**区 EMC 事業委員会委員
会員増強事業委員長
涌澤 博
(仙台青葉城クラブ)**

三分の二は、所属の地域 (東日本区の場合はアジア地域) に戻され、地域の中で使われることになっていきます。これまでアジア地域に還元された YES 基金は、ミャンマーでのエクステンション活動に用いられており YES 基金の納付は国際協会の一員としての義務も果たして行く事が重要です。

今期は夏の甲子園高校野球大会における地元高校の快挙を記念して YES 基金を募り東日本区のみならず、全国のワイズメンから多くの献金していただいた事に感謝申し上げます。これから石巻のみならず、東京多摩地区、岩手宮古地区などのエクステンション事業にますます弾みがつくのではないかと期待しております。

9 月 例 会				B F		スマイル	
会員数	13名	メネット	2名	切手	0 kg	今 月	9,000 円
出席者	8名	ゲスト	1名	現金	0 円	累 計	27,597 円
Make-Up	1名	出席率	69%	累計	0 円	ファンド	0 円

会 長 菊地 弘生
副会長 涌澤 博
書 記 加藤 重雄
会 計 遠藤 勝志
直前会長 南澤 一右
メネ会長 佐藤あつ子
担当主事 青木 絵美

9月第一例会報告

日 時 2015年9月17日(木) 18:30~20:45

場 所 仙台YMCA会議室203

出席者 青木(絵)、尾木、加藤、金原、菊地、佐藤(あ)、清水、涌澤 <メネット>加藤、金原 <ゲスト> 仙台藩士会 岡 善男さん

1. 会長挨拶 クラブ会長 菊地弘生

今回の豪雨・洪水に対してクラブメンバーの被害の確認があり、涌澤ワイズからは自宅近くの七北田川が氾濫しそうなほど増水したこと、また津波の映像と重なったという話も出て、常総市を中心に被災された方々へ心よりお見舞い申し上げたい。

2. ゲストスピーチ 仙台藩士会 岡 善男さん

NPO法人シャロームの会理事・岡善男さんより「仙台藩志会とは」と題して話をお聞きしました。まず、自身の職歴を話され、最初金融の仕事に就いたが肌に合わず管理に回され、そこで不良債権の取立ての仕事を20年近くやったこと、あと2年を待たずに58歳で退職したことなど淡々と話され、歴史好きな事もある平成20年に「仙台藩志会」に入会されたということでした。終始穏やかな口調で「仙台藩志会」の歴史、活動内容など、興味深い話をお聞きしました。歴史好きなメンバーからは、支倉常長が派遣された本当の理由？伊達政宗が城を持たなかったのに家来の片倉小十郎が城を持たせたのは？等、今尚、謎に包まれている歴史に更に興味が湧き、メンバーからも第2弾の話を楽しみにしたいという希望が出ました。



9月第一例会



右が岡善男さん

3. 連絡・報告

清水副会計より、①年会費の納入のお願い ②9月26日(土)17:00~石巻広域クラブ準備委員会が石巻支援センターにて開催 ③9/18 東日本大震災の報告のため、清水ワイズが西日本区中西部会のメネット会に出席の報告 ④被災地少年サッカー大会の委員会を今月中に立ち上げ、補助金の申請を早急に行うこと。

仙台YMCAからは、①9/23 チャリティランの協力のおかげ ②10月31日(土)13:00~15:00 西山児童館祭りへの協力依頼 ③ユースボランティアに参加した2名の報告会を実施したいとの報告があった。雨や諸事情で参加者も少なかったが、和やかな内にも興味深い話が飛び交い、“例会を心待ちにしている“という

金原ワイズの言葉に、「出席が楽しみな例会」についてもっと真剣に話し合う必要があると痛感した次第でした。
<加藤重雄 記>

10月第二例会報告

日 時 2015年10月1日(木) 18:45~20:45

<仙台地方暴風雨警報発令につき第二例会は中止となりました>

夕方5時すぎ、菊地会長より出先に電話が入りました。仙台地方に暴風雨の警報発令が出され、役員会終了後の交通手段の確保が難しいと判断されるので、本日の役員会を急遽中止したいとの連絡が入りました。協議予定の10月のメネットナイトプログラムの内容は以下の通りです。

10月第一例会「メネットナイトプログラム」

2015年10月15日(木)

仙台YMCAサービス実習室 18:45~20:45

司会: 加藤 真子

1. 開会点鐘 メネット会長 佐藤あつ子
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 司会
4. メネット会長「挨拶」 メネット会長 佐藤あつ子
5. 聖句朗読・食前感謝 金原 道子
6. 会食
7. ゲストスピーチ

『ワインと野菜』・・・みやぎ野菜ソムリエの会・只浦徳子さん

☆みやぎ野菜ソムリエの会☆

「畑から食卓まで」をモットーし、消費者への県産伝統野菜や果物等の認知と食育に取り組み、料理教室、セミナー、各種イベント等を通じて野菜や果物の美味しさの再発見に寄与する活動を行っています。



佐藤あつ子さんより・・・私の主人が福島転勤の折、社宅が近くお付き合いするようになり、40年にもなります。いつも明るく、前向きに生きている方で、私の尊敬する一人です。数十年前、ご主人を亡くされチョッピリ落ち込んだ時もありましたが、子供たちをしっかりと教育され、立派な社会人に育てられました。自然が大好きで、太陽を一杯浴びた仕事に目覚め、畑仕事に熱中！野菜ソムリエの資格を取り、仲間たちと仲良く頑張っています。「ワインと野菜」をテーマにお話をお聞きし、お弁当を食べながらワインをいただきます。チョッと変わった趣向ですが、どうぞお楽しみ下さい。



8. 連絡報告

9. スマイル

10. ハッピーアニバーサリー メネット会長 佐藤あつ子
11. 閉会点鐘 メネット会長 佐藤あつ子

*10月メネット例会の報告は、11月ブリテンに掲載します。

東日本大震災支援活動関連ニュース 2015年10月号

▼西日本区3部会で東日本区大震災支援活動報告の講演会が開催される

いま東西日本区では部会開催のピークですが、9月には西日本区3部会から招請があり、被災地の現状報告と課題をテーマにした講演会が行われました。



9月12日(土)は、奈良商工会議所にて阪和部部会が開催され、総主事の村井伸夫氏が「被災地の今一昔のままの、未来に向かって」と題して講演しました。

(↑写真)9月19日(土)には、ホテルグランヴィア大阪において中西部合同メネットアワーが開催され、仙台青葉城クラブの清水ワイズが「復旧から復興への4年半」と題して講演しました。

また、9月20日(日)には、瀬戸山陰部メネット事業研修会において、支援対策室の黒田敦氏が「東日本大震災のYMCA支援活動報告と今後の課題」と題して講演しました。

3氏からは、震災発生直後よりさまざまなご支援に感謝を申し上げ、現在、被災地では復興に向けて工事や取り組みが行われているが、今なお、いろんな問題が堆積状態にある。これからも、被災地の状況を自らが見聞し感じていただき、引き続きのご支援をお願いしたい旨のアピールをしました。

▼石巻市和渕小学校で着衣水泳教室が行われる

被災地支援活動の一環として、9月8日(火)仙台YMCAスタッフ4名が石巻市和渕小学校を訪れ、着衣水泳教室を開きました。当日はあいにくの天候で屋外プールでの授業はできませんでしたが、屋内ホールで多数の生徒



が参加して行われました。日野教頭先生より当日の写真(→写真)と共に次のようなお礼のメールが届きました

「仙台YMCAのおかげで、教育効果の高い、質の高い、水の事への対処法、予防的危険回避の授業を熱心にかつ熟達した指導をしていただきました😊ありがとうございました♪」

▼石巻・百俵館子ども図書館に多数の絵本を追加寄贈しました

本年4月11日にオープンした石巻・百俵館子ども図書館は、石巻新クラブの候補メンバーも支援し、多くの子どもたちや仮設住宅に入居する人たちの利用で賑わっています。オープン前に被災地のワーク支

援後の視察で訪れた西日本区・姫路グローバルクラブメンバー・小澤恵子ウィメンが、姫路教会震災支援委員会の協力を得て、段ボール箱で大量21個の絵本が届きました。10月10日に確認し、贈呈することができ百俵館の関係者より大変感謝されました。

▼震災遺構の話合いが進む石巻・大川小学校

東日本大震災の津波で児童74人、教職員10人が犠牲になった石巻市の大川小学校はいまもなお発生直後のまま残り、毎日、訪れる人は後を絶たない。震災から4年7か月がすぎて、遺族側と行政側との訴



訟裁判が続く中、過日は裁判所側の現地調査も実施された。遺族側も行政側も住民も、多くを失った方々の本当に切ない苦しい想いが続いている。そんな中で現在の校舎を遺構として残すか解体するかのアンケート調査が実施され、子どもたちや住民も参加しての話合いが始まった。いまも4人の児童が行方不明の中での話し合い、一日も早く、よりよい解決策の糸口が見つかることを切に祈りたい。

＜メネット会が支援する平和七夕の油谷代表より、お礼状が届きましたので一部を省略しご紹介いたします。＞

40回平和七夕の報告とお礼

2015年8月

仙台七夕初日の8月6日は、「ヒロシマに原爆が投下された日」です。「仙台平和七夕」はこの日を忘れないようにと「ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ」の祈りを込めた折り鶴を飾り、「核兵器の廃絶」「平和の尊さ」を40年前から訴えてきました。最初の年(1976年)は、20数名の手で折り鶴2千羽からのスタートでした。40回目の今年は「ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ」と「3月11日の大震災の再建・復興」の願いを合わせた折り鶴をと訴えましたら、全国各地から25,000人の方々が90万羽の折り鶴を送っていただきました。その内の18万羽を5本の吹き流しにして笹竹に飾り、残りの鶴は約7,000本のレイ(首飾り)にして七夕見物の方々に差し上げ、「平和」「核兵器の廃絶」「震災からの再建・復興」を訴えました。

また今年是被爆70年・平和七夕40回の節目の年です。特別企画として「被爆70年・平和七夕40回の節目の年です。特別企画として「被爆70年・平和七夕40回」展を実施し、大きな反響を得ました。

ご協力、ご参加くださいました皆様に、心から感謝を申し上げます。

「平和を祈る七夕市民の集い」代表 油谷重雄

2015チャリティーラン報告

大会実行委員長 菊地 弘生

今年も天気に恵まれ、駅伝の部 41 組、ファミリーランの部 29 組総勢 500 名を超える多数の参加を得て、皆さんと共に楽しい一日を過ごすことが出来ました。

お昼時間帯のイベントは、今回は思考を凝らし、子どもたちが飽きないようにと、こどもセンターのスタッフがハディキャップ体験ゲームを、また、ラッフル等の景品は、加茂保育園のスタッフが、各児童館のスタッフがキンボールやみんなのあそび場で一緒になって遊んでくださいました。食事もそこそこに一息つく暇さえ取れなかったスタッフの方がけっこう多かったのではないのでしょうか。本当にお疲れさまでした。

三菱商

事東北支社様、東北学院大学泉キャンパスのご関者、

さとう宗幸大会会長(↓写真)始め、さとう音楽事務所様他多数のご協賛を賜りましたことに対し、感謝を申し上げます。誠に有難うございました。



もとより委員会における熱心な協議・打合せや関係スタッフ間でコミュニケーションを図り、十分な準備を整え当日に臨んだ結果であり、それが参加者全員に伝わった素晴らしいチャリティーランを無事実施することが出来ました。これらの協働による奉仕活動がまた来年も続いて行けるよう願っております。最後に、わが仙台青葉城クラブのチーム(チーム名:生まれ変わった青葉城)の成績は、一般の部で涌澤メン、菊地メンの強カメンバーで臨み最後まで走りぬき、ファミリーランでは、尾木家他 2 チームが出場し、素晴らしいパフォーマンスを披露することができました。



初参加の盛岡YMCAチーム



ファミリーラン

(仮)石巻広域新クラブ設立準備報告

●第7回設立準備委員会が10月17日(土)、YMCA石巻支援センターにおいて10名が出席して行われました。委員会には東日本大震災発生以来、YMCAが実施する支援プログラムに協力されている西村富子さんが初めて出席されました。石川さん持参の挽きたてコーヒーと新製品・コーヒー最中をいただきながら、主に11月からスタートする準備例会の内容についての打ち合わせを持ちました。

●11月準備例会のご案内は次の通りです。

**(仮)石巻広域ワイズメンズクラブ
11月準備例会のご案内**

石巻広域クラブは現在設立準備中ですが、最初の例会がゲストスピーカーを招いて開催されます。どなたも参加できます。ご友人、お知り合いの方にぜひお声がけください。

石巻広域クラブ設立準備委員長 平井孝次郎

日時：2015年11月28日(土) 17:00～19:00
会場：YMCA 石巻支援センター(石巻市立町 1-5-11)
参加費：3000円(軽食代を含む)
会場のご案内：JR 石巻駅より徒歩約 7～8 分、仙台銀行斜め向い出 2 階です。専用駐車場はありませんので利用コインパーキングをご利用ください。
●ゲストスピーカーの紹介：田中 隆之丞「課題：ワイス、何？ 何故？ どうやって？」

8 月に第 18 代東北地区連合会の副会長に就かれた東原理事、東北地区連合会 支店長 主任、11 期委員長、東原理事、IT アドバイザー、アシスタント 副会長、副会長 田中 孝次郎、2015 年秋東北地区大会副委員長などを務め、東北地区連合会には東北地区大会副会長として、ワイルド・ワン・デー・東北地区大会副会長に就かれた、東原ワイズメンズクラブ委員長、副委員長が参加。

お問い合わせ先：清水弘一(事務局) 090-2365-7940/022-271-6759
Eメール: kochin-sensu@iwamicyc.jp

2015 被災地小学生サッカー交流 & ユースリーダーズアクトの案内

日程 2015 年 11 月 21 日(土)～22 日(日)
場所 東北学院大学泉キャンパス
対象 甚大な津波被害を受けた地域で活動している少年サッカーチーム
内容 第一日目(11月21日)
「北東部ユースリーダーズ・ワイズメンを対象にした被災地の現状、これからの防災などについての研修会」
第二日目(11月22日)
「サッカー交流プログラム」YMCA 及び被災地招待チームとのサッカー交流戦を行います。(招待チームはキャンパス内に宿泊)
スケジュール(予定)
11/21: 開会式 13 時、研修会・交流会 14 時
11/22: サッカー交流大会 9 時 30 分スタート



▼東日本区渡辺理事メッセージ (要約)

主題:「原点に立って、未来へステップ」



今年度は部の活性化・強化を理事方針に掲げさせていただき、各部でのご理解・協力が得られ、各部で趣向が凝らされ、事業主任と部事業主査の方々の顔の見える部会のプログラムが多く、

年度の終わりには活性された部が出来上がるのではと創造しています。今月のワイズ強調月間テーマはEMC活動月間で、特に新しいクラブを作ろうという月間であることと同時に、YES強調月間でもありません。

今年度東日本区会員数は902名でスタートいたしました。各クラブ・各部の会員増強に向けたご努力のおかげで、9月末現在で19名の新会員をお迎えすることができました。新クラブ設立に向けては前年度からのご努力がいよいよ北東部の石巻周辺で、東北部は多摩地区で実を結びそうです。何としてでも、1,000名に届く会員数を実現したいものです。

*その他、池田会員増強事業主任のメッセージ、衣笠第28回YVLF開催実行委員長、各部会開催等の記事は下記のホームページにアクセスしてください。

<http://ys-east.jimdo.com/rd-report/>



(1) チャリティゴルフ報告

10月15日木曜日 無事にチャリティゴルフが終了いたしました。

当日は天気に恵まれ、暖かい1日でした。遠くは青森、横浜、東京、栃木、岩手から合計84名が参加してくださいました。協賛品もたくさんあつまり、参加者全員にお渡しすることができました。今年度は5万円相当の自転車1台、新米がたくさん! 当たった皆さんは喜んでいらっしゃいました。また、当日は委員以外のボランティアの方4名が朝から集まってくださり大変助かりました。全ての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。支援金については、ただいま集計しております。わかりましたらまたご報告いたします。

(2) 第44回仙台YMCAクリスマスのご案内

～留学生と手をつなぎクリスマスを楽しもう!
Find new friends at YMCA Christmas!～

留学生とともにクリスマスを祝う国際青年クリスマスが、今年も行われます。今年度は、震災を乗り越えて、手と手をつないで大人も子どもも留学生もみんなが楽しめる会にしていきたいと思っています。特に留学生は、多くの方が帰国する中、日本にいて勉強を続けている方々です。ぜひ、いろいろなつながりを感じて、日本を楽しんでいただきたいと思います。

<開催日> 2015年12月2日(水) 18:00~20:30

<場所> 仙台市民会館展示室

<内容> 第1部 礼拝、第2部 交流パーティー (軽食、ドリンクを用意しています)

<チケット> 留学生 無料、学生(中学生以上)

500円、一般 1,000円、小学生 300円

☆YMCA各施設で販売予定! (当日券もあります)

担当主事 青木 絵美

< HAPPY BIRTHDAY >

- ・10月 2日 池田 裕子さん
- ・10月 12日 金原 道子さん
- ・10月 24日 菊地 吉子さん

クラブ・今後のスケジュール

10月31日(土) 西山児童館秋祭り (13時~15時)

11月05日(木) 仙台青葉城クラブ第二例会

11月14日(土)~15日 阪和部被災地訪問

11月19日(木) 11月第一例会

11月21日(土)~22日 被災地小学校交流大会

11月28日(土) 石巻広域ワイズ 11月準備例会

〃 北東部評議会(宇都宮)

〃 東日本区メネット委員会(熱海)

12月02日(水) 仙台YMCAクリスマス(市民会館)

12月03日(木) 仙台青葉城クラブ第二例会

12月17日(木) 仙台青葉城クラブ第一例会

編集後記

▼10月31日はハロウィーンの日、東京・渋谷を始め日本各地で盛んに行われたようだ。マスコミも盛んにニュースを流しているが、いつからこんなに広がってきたのだろうか。という私も、本日YMCAが運営する児童館の「ハロウィーン秋祭り」にお手伝いに行ってきたが、シロート離れしたメーキャップと奇抜な衣装で着飾った子どもたちに囲まれ圧倒された。これはまさかTPPによるアメリカの戦略ではないと思うが、いかに・・・ (弘)